

グループのシナジー活用

ヒューマンライフケア



人材開発室
別府拓也マネジャ

での介護技術とコミュニケーション力を身に付けられるよう、有料老人ホームやグループホームといった入居系の施設に加え、デイサービスでも活躍してもらう考えです。

当社では、2019年1月以降、インドネシアより15名を受け入れる方針です。当社独自の介護技術動画コンテンツを用いて、本人の介護現場での適性を見ることが予定しており、より介護職としての資質を持った人材を選抜していきます。

技能実習生が多様な場
ヒューマンアカデミーが

動画やVR、独自コンテンツに力

実施することにより、実し機関向けに日本語教育習生にとって質の高い教育を実施・継続できるようにしました。

現段階では「介護特有の専門用語の読み書きを含めたコミュニケーションをどうとるか」「文化の違いを相互に理解したうえで、どう実習してもらうか」「受け入れ後のメンタルフォロー体制」といった、受け入れ事業所の体制整備における課題に取り組んでいるところです。

当社として最も注力していくことは、ヒューマングループのシナジーを活用した「学習環境の構築」です。現地の送り出す。実施することにより、実し機関向けに日本語教育習生にとって質の高い教育を実施・継続できるような、独自の動画コンテンツやVRコンテンツなどを活用した学習支援まで、多面的に取り組んでいきます。

介護事業者として、技能実習生には「日本での介護実習」という観点だけでなく、学んだことを母国に持ち帰り、介護の発展の先駆者になってもいいという思いがあります。制度を運用していく中で、実習期間のさらなる延長や受け入れ時の人員要件等の緩和など、さらなる検討が進むことにも期待しています。